

●吉本議長の後援会が、都選管への収支報告を怠っていたという一連の新聞報道で始まった6月議会は波乱ぶくみのスタートとなり、連日審議がストップし、ついには議長の辞任という予期せぬ残念な事態となりました。政治手腕も人柄も抜群の議長だっただけに「こんな事ぐらいで」と同情と不満を覚える一方、あらためて公職に身を置く責任の重さと政治の世界の厳しさを垣間見ました。

代って最終日には**両角武雄新議長**が誕生し、新体制で閉会しました。

●そんな中、私は決算・予算でもふれた**市立結婚式場スウィングホール**の運営について一般質問に立ちました。6月は結婚シーズン。各方面の調査によると披露宴・新婚旅行など結婚にかかる費用はしめて平均750万円、又、7割の親が負担という事です。

ホテルでの挙式が増加する中、一方では最近の傾向として豪華志向ばかりでなく、ミニ結婚式や表面上の見かけより実を求める若者、又、会費制や親の援助をあてにしないカップルが増えているのも事実で全国的に見直されているのが公立式場との事。本市のスウィングホールは築後30年以上が経ち老朽化が著しく利用度が、かつての年間1,000組以上から200組以下へと減少しています。運営そのものは評判が良いだけに原因が建物なのはあきらかです。「多様化する市民サービスの中で施設の必要性がなくなりつつある」とする理事者に対し、「実際に使う私達世代の声を聞いた事があるのか？」とくいさがり、これだけ大きな街で人生の新しいスタートの場の提供ぐらいできなくてはと、単独の建物が無理なら、南口や八日町の再開発ビルの中に併設してはどうかと提案しました。

●ハルセロナへ行く**小川直也君**の壮行会に出席しました。

久しぶりに会った小川君は一段とたくましく、ジュースを片手に「体調も万全」という彼に「必ずメダル…」と言いかけた後、「帰ってきたら一杯やろうぜ」と先輩顔で送り出しました。健闘を祈ります。

●いよいよ参議院選がはじまります。私自身秘書を務めた**小野清子前環境政務次官**。育児休業制度の成立や国際的な環境問題等、6年間の実績はすばらしく今の国政になくってはならない人と思います。

5人の子供を育てた母親の代表として、働く主婦の代表として是非皆様のご支援をお願い申し上げます。